

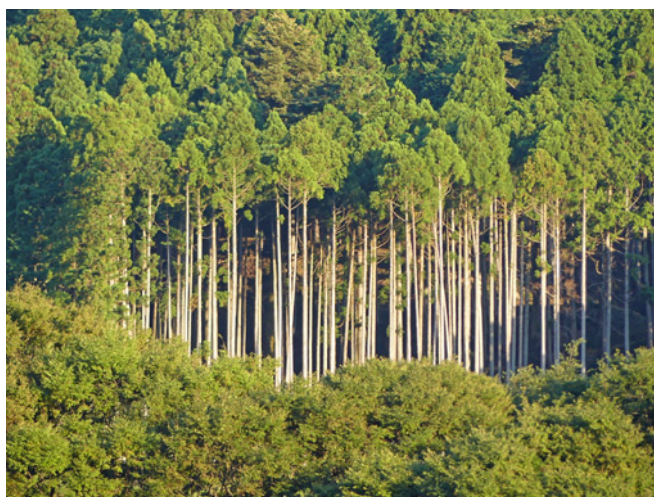
5404 **心模様：一十百千万・京都大原の秋** ⑧

.....

心が解放されている。何が面白いのかと言われそうだが、
知識でなく、感性が優先。山肌に、直立している木の集団。夕日が当たったのか、

なぜか、私の視点に止まった。即、画像記録。

日没も近い。寂光院へ行く途上にある家の画像記録もしておきたい。



～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

こんな状況で活動しているので、時間感覚を忘れがちだが、
今おかれている、環境と状況は、常に、無意識に、細心の注意を払っている。

おなすも生き生き。サシスセソ。外食だけでなく、食事もつくる。
子ども心に帰って、興味津々。時に、話しかけると、親切に答えていただけることも多い。

知らないことを知るの、楽しいこと。 小さな旅も、捨てたもんじゃない。

